

2024年3月26日

第35回「大人になったらなりたいもの」調査結果を発表 「大人になったら、お金を使って一番やりたいこと」も聞いてみました！

第一生命保険株式会社（社長：隅野 俊亮、以下「当社」）が、全国の小学生・中学生・高校生 計 3,000 人を対象に行った、第 35 回「大人になったらなりたいもの」のアンケート調査結果をお知らせします。あわせて、今回初めて実施した「大人になったら、お金を使って一番やりたいこと」アンケート調査結果をお知らせします。

調査結果（ハイライト）

◆ 第 35 回「大人になったらなりたいもの」アンケート

● 小学生女子を除き、昨年に続き「会社員」が連覇！

「会社員」としてどんな分野の仕事をしたかについて、深掘りして調査したところ、回答は多種多様。経済的安定を確保しつつも、仕事の内容や働き方が多様化する「会社員」は、子どもたちにとって魅力的な職業となっているようです。小学生女子は変わらず「パティシエ」が不動の 1 位に。

● 小学生～高校生まで、女子のなりたい職業に「漫画家・イラストレーター」がランクイン！

『推しの子』をはじめ、2023 年も多くのヒットアニメが誕生しました。世界中で人気を博す日本のアニメにインスパイアを受け、その作り手になりたいと思う子どもたちが多いのではないのでしょうか。

● 中学生男子では、第 32 回調査から「野球選手」のランキングが 10 位→6 位にアップ！

中学生の調査を開始した第 32 回調査と比較して、「野球選手」のランクが 4 ポイントアップしました！

2023 年は W B C (ワールド・ベースボール・クラシック) で日本が優勝したことや、連日の大谷翔平選手の華麗な活躍に、子どもたちも胸を熱くしたことでしょう。

◆ 「大人になったら、お金を使って一番やりたいこと」アンケート

● 3,000 人の回答の中で、最も多かったのは「旅行に使う」！

キャンプから宇宙旅行まで様々な夢を聞くことができました。宇宙旅行はもはや夢ではなく、子どもたちが大人になる頃には、旅行先の選択肢の一つになっているかもしれません。

● 小学生からも「投資に使う」という回答も！

2024 年 1 月から新 NISA (少額投資非課税制度) も始まり、投資に対する関心が高まる中、学校での金融教育を通して子どもたちがお金の付き合い方をしっかりと考えている様子もうかがえる回答がありました。

第 35 回「大人になったらなりたいもの」アンケート調査結果（詳細）

小学生の部

小学生のランキングでベスト3に変動！

小学生男子のランキングでは、昨年 5 位だった「ゲームクリエイター」がついに **2 位(8.8%)**にランクイン！小学生女子では「美容師/ヘアメイクアーティスト」が **3 位(6.1%)**と、トップは変わらずも男女ともにベスト3に変動がありました。

◆ 小学生男子

「野球選手」と回答した理由には、2024 年もドジャースに移籍しての活躍に注目が集まる「**大谷翔平選手のようになりたいから**」との回答が目立ちました。WBC など、その華麗なる活躍が日々報道される中、多くの子どもたちが憧れを抱いたのではないのでしょうか。

◆ 小学生女子

「歌手/アイドル」が 10 位(3.3%)にランクインしました。**アニメ『推しの子』の主題歌 YOASOBI の『アイドル』は 2023 年に海外の音楽チャートでも大きな話題**となりましたが、「推し」のアニメや K-POP アイドルに憧れて歌やダンスを習い事に行っている子どもたちも多くいるようです。中でもダンスは 2012 年に中学生の体育でも必修となり、21 年にはプロダンスリーグ「D.LEAGUE（ディーリーグ）」が発足しました。TikTok など SNS の普及で、部活動や習い事以外でも子どもたちが日常的にダンスに触れる機会は増えており、今年のパリ五輪で新種目となる「ブレイキン（ブレイクダンス）」にも、注目が集まるのではないのでしょうか。

・小学生の大人になったらなりたいものランキング



・「野球選手」と回答した子どもたちの声

大谷さんのようになりたい！
(小学 3 年生・男子)

WBC を見て好きになった。
大谷選手にあこがれる。
(小学 3 年生・男子)

テレビで見ている、
大谷さんがかっこいいから。
(小学 5 年生・男子)

中学生の部

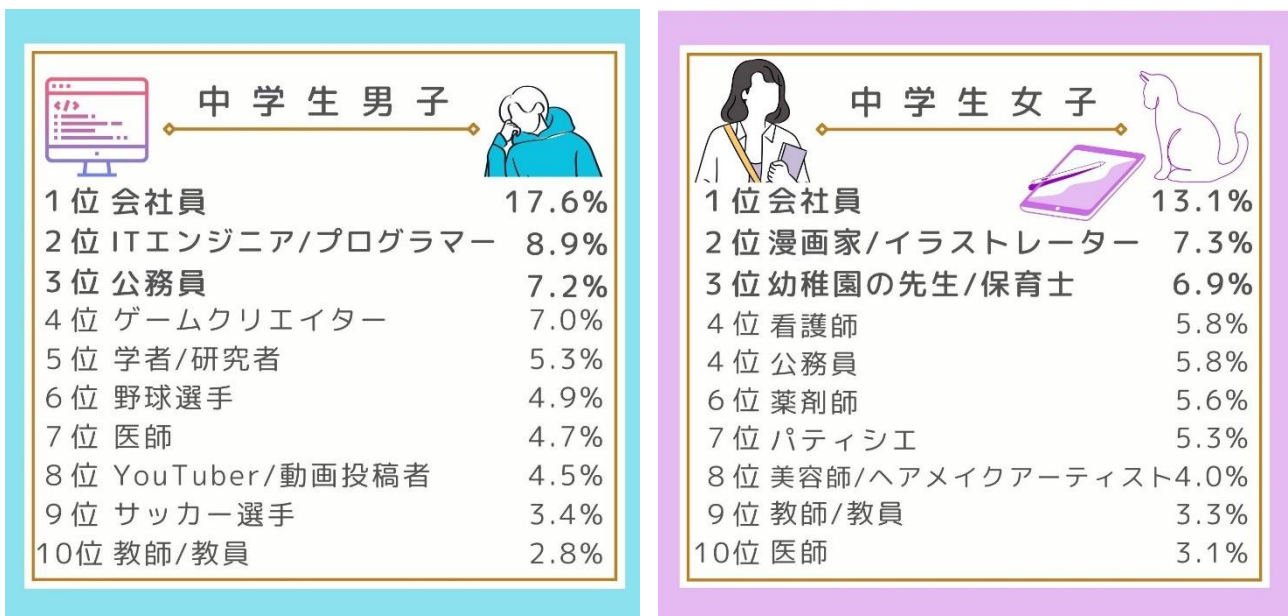
◆ 中学生男子

小学生男子からも「大谷翔平選手」への憧れの声が多く聞こえてきましたが、中学生男子においては、初めて中学生に対し調査を始めた2020年と比較して「野球選手」が10位→6位にランクアップ！注目度の高まりがランキングに如実に表れる結果となりました。

◆ 中学生女子

男女ともに小学生と比較して、ランキングがじわりと上がる「公務員」。一般的に安定した収入と言われていますが、選んだ職業になりたい理由として「人の役に立ちたいから」が第2位に入っていることから、地域社会への貢献や人々を助ける仕事にやりがいを見出しているのかもしれませんが。職業体験でお世話になったり、コロナ禍や災害の時に助けてもらった、といった経験が、選択理由に多く挙げられていました。

・中学生の大人になったらなりたいものランキング



高校生の部

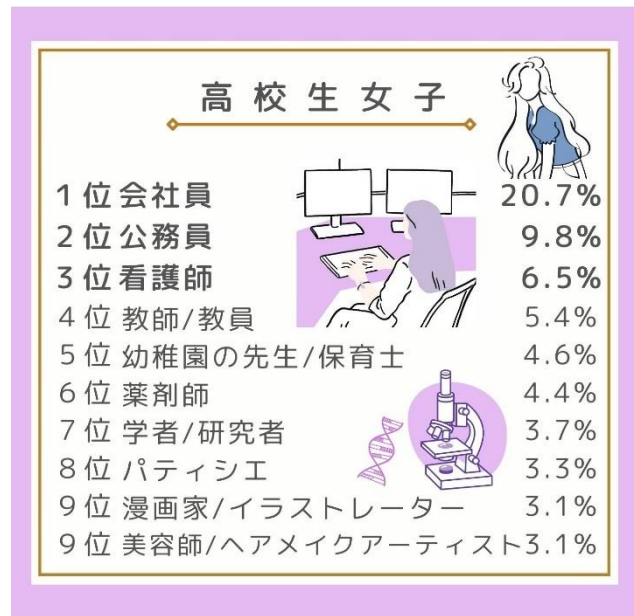
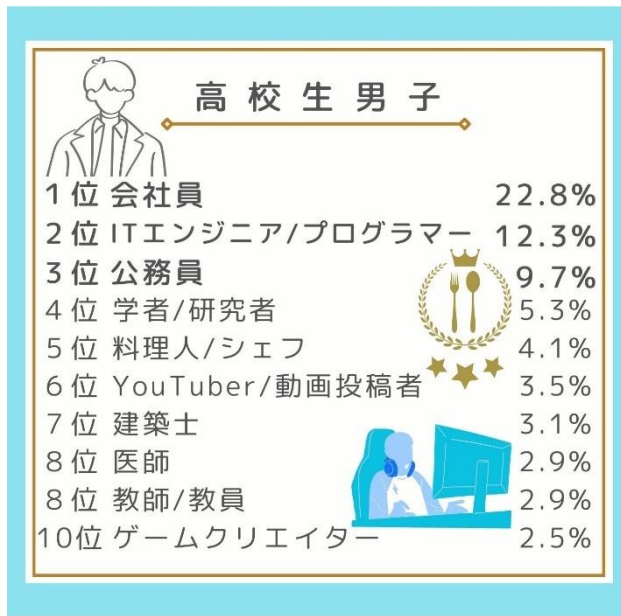
◆ 高校生男子

「料理人/シェフ」が新たにランクインしました。「寿司職人になって海外へ行く」、「どこに行っても、何歳になっても技術を磨ける仕事で面白い」とのコメントもあった通り、働く場所を選ばず、世界でも通用する技術を得られる仕事とのイメージがあるようです。テレビやSNSを通じて、料理が魅力的な趣味・キャリアパスとして映ることも、ランクインした一つの要因ではないでしょうか。

◆ 高校生女子

「教師/教員」、「幼稚園の先生/保育士」など子どもと関わる仕事や、「医師」や「看護師」、「薬剤師」など医療系の仕事が変わらず上位にランクインしています。人に役立つ仕事をしたい、と子どもの頃にお世話になったエピソードを理由に挙げる人が多かったのも特徴です。また、今回は高校生女子でも初めて「漫画家/イラストレーター」が9位入り、女子のランキングすべてで10位以内にランクインする結果となりました！

・高校生の大人になったらなりたいものランキング



(参考①)

・選んだ職業になりたい理由

小学生男子(N=581)			中学生男子(N=471)			高校生男子(N=487)		
1位	好きだから	46.8%	1位	好きだから	38.2%	1位	好きだから	30.8%
2位	カッコいい/素敵だから	18.4%	2位	人の役に立ちたいから	16.6%	2位	人の役に立ちたいから	16.0%
3位	人の役に立ちたいから	10.7%	3位	収入が良さそうだから	14.0%	3位	働きやすそうだから	15.8%
4位	働きやすそうだから	7.6%	4位	カッコいい/素敵だから	9.6%	4位	収入が良さそうだから	13.8%
5位	収入が良さそうだから	7.1%	5位	働きやすそうだから	9.3%	5位	親や親族がその職業をしているから	7.6%

小学生女子(N=553)			中学生女子(N=449)			高校生女子(N=459)		
1位	好きだから	48.5%	1位	好きだから	40.1%	1位	好きだから	30.3%
2位	カッコいい/素敵だから	15.9%	2位	人の役に立ちたいから	17.4%	2位	人の役に立ちたいから	21.1%
3位	人の役に立ちたいから	13.9%	3位	働きやすそうだから	10.0%	3位	収入が良さそうだから	13.5%
4位	親や親族がその職業をしているから	6.1%	4位	カッコいい/素敵だから	8.9%	4位	働きやすそうだから	12.2%
5位	働きやすそうだから	4.5%	5位	収入が良さそうだから	8.7%	5位	カッコいい/素敵だから	8.7%

(参考②)

・会社員としてどんな仕事をしてみたいか

「会社員」と回答した子どもたちへ、更に、会社員になってどんな仕事をしてみたいかについて調査しました。

今回は際立って人気の分野がなく、回答が多岐にわたったことが特徴です。働き方や生き方の多様化が進む中でキャリア教育も重要視されており、「航空業界で働きたい」「商品の開発をしたい」と具体的なやりたい事を考えるきっかけとして、学校の社会科見学や職業体験を挙げる声多く聞かれました。

・会社員としてどんな仕事がしてみたいか

小学生・男子			小学生・女子		
1位	自動車	1.4%	1位	ファッション・美容	0.7%
2位	おもちゃ・ゲーム	1.2%	2位	金融（銀行・保険・証券など）	0.5%
3位	ソフトウェア・IT	1.0%	2位	自動車	0.5%
4位	科学技術・ものづくり	0.9%	2位	ソフトウェア・IT	0.5%
5位	商社	0.7%	2位	おもちゃ・ゲーム	0.5%
5位	鉄道	0.7%	6位	科学技術・ものづくり	0.4%
7位	住まい・街づくり	0.5%	6位	商社	0.4%
7位	金融（銀行・保険・証券など）	0.5%	6位	住まい・街づくり	0.4%
9位	環境・エネルギー	0.3%	6位	食品・飲料	0.4%
10位	旅行・レジャー（テーマパーク含む）	0.2%	6位	広告・デザイン	0.4%
10位	ファッション・美容	0.2%			
10位	食品・飲料	0.2%			
10位	航空	0.2%			
10位	運送	0.2%			

中学生・男子			中学生・女子		
1位	商社	1.9%	1位	ソフトウェア・IT	1.6%
2位	科学技術・ものづくり	1.5%	2位	ファッション・美容	0.9%
3位	おもちゃ・ゲーム	1.1%	2位	商社	0.9%
3位	ソフトウェア・IT	1.1%	2位	食品・飲料	0.9%
3位	鉄道	1.1%	5位	金融（銀行・保険・証券など）	0.7%
6位	起業・経営者	0.8%	5位	自動車	0.7%
7位	住まい・街づくり	0.6%	5位	住まい・街づくり	0.7%
7位	金融（銀行・保険・証券など）	0.6%	5位	旅行・レジャー（テーマパーク含む）	0.7%
7位	環境・エネルギー	0.6%	9位	科学技術・ものづくり	0.4%
7位	旅行・レジャー（テーマパーク含む）	0.6%	9位	起業・経営者	0.4%
7位	食品・飲料	0.6%	9位	航空	0.4%
7位	航空	0.6%	9位	運送	0.4%
7位	イベント	0.6%			

高校生・男子			高校生・女子		
1位	科学技術・ものづくり	3.1%	1位	食品・飲料	1.7%
2位	商社	1.8%	2位	ファッション・美容	1.5%
3位	金融（銀行・保険・証券など）	1.6%	2位	商社	1.5%
4位	自動車	1.4%	4位	住まい・街づくり	1.1%
5位	ソフトウェア・IT	1.2%	4位	エンタメ（映画や音楽など）・芸術	1.1%
6位	起業・経営者	0.8%	4位	広告・デザイン	1.1%
6位	環境・エネルギー	0.8%	7位	旅行・レジャー（テーマパーク含む）	0.9%
6位	ファッション・美容	0.8%	7位	科学技術・ものづくり	0.9%
9位	鉄道	0.6%	7位	環境・エネルギー	0.9%
9位	住まい・街づくり	0.6%	10位	ソフトウェア・IT	0.7%
			10位	医療・福祉	0.7%

「大人（社会人）になったら、お金を使って一番やりたいこと」アンケート調査結果（詳細）

今回新たに「大人（社会人）になったら、お金を使って一番やりたいこと」について、選択肢を設けず自由に記入していただきました！最も多かったのは「旅行に使う」（1位・24.7%）で、「家族でキャンプに行きたい」と身近なものから「宇宙旅行をしてみたい」「世界一周旅行」と壮大なものまで様々な夢を聞くことができました。

また、中高生だけでなく小学3年生からも「投資する」（10位・1.8%）という回答があり、学校での金融教育を通して子どもたちがお金との付き合い方をしっかりと考えている様子もうかがえました。お金を貯めて夢を叶えたり、趣味や食事を使うなど、それぞれのライフプランを垣間見ることのできる調査となりました！

<自由回答の紹介>

夢を叶える

- 自分の絵の個展を開く
- 海外のスタジアムで試合をする
- バレエスタジオを開講したい
- 特撮映画のプロデュースをする

投資に使う

- お金を増やして、お金の縛られない生活をする
- 投資（株、FX）
- 投資して、さらにお金を増やしたい

推し活に使う

- ライブハウスでいろいろなバンドの音楽を聴きたい
- 甲子園球場に毎日行く
- アニメのグッズやフィギュアを買う

旅行する

- 東京に行ってヒカキンに会いたい
- 家族でハワイ旅行したい
- 鉄道に乗って色々な所に行く
- 豪華客船で世界旅行

家を買う

- 自分で設計して家を建てたい
- 家を建てて庭にサッカーコートを作る
- 家にバスケットゴールを作りたい

その他

- 初任給で家族と外食をしたい
- ロサンゼルスで生活する
- 飛行機の免許をとる

・大人（社会人）になったら、お金を使って一番やりたいことは？



■ 研究員のコメント（第一生命経済研究所 ライフデザイン研究部・主席研究員 的場康子）



今の社会は変化のスピードが速く、将来何が起るかは誰にもわかりません。そのような時代に子どもたちは、どのように未来を考え、生きようとしているでしょうか。今回の調査結果から2つのポイントをご紹介します。

1つは、子どもたちの興味関心が多様化していることです。例年と同様に今回も、大人になったら「会社員」になりたいという回答が多く寄せられました。ただし今回は、会社員として働いてみたい分野への回答が多岐にわたっていることが特徴です。人々の価値観や生き方が多様化していることが背景にあるのかもしれませんが。

AI（人工知能）の進化が進むこれからは、知識中心の学びのみでなく、自らの興味関心に沿って、社会と接点を持ち、自ら体験し、探究する活動による学びがますます重要になるといわれています。学校教育の中でも、自らの興味関心に基づいて、問題提起をし、より良く課題を解決しようとする探求学習の重要性が高まっています。

こうした探求学習は学校教育だけでは限界があります。子どもの学びも多様化に対応することが必要です。その1つの取り組みとして、最近では「ラーケーション」が注目されています。それは「ラーニング」（学習）と「バケーション」（休暇）をかけた造語で、子どもが親の休暇に合わせて平日に学校を休み、学校以外の様々な場所で体験活動などを行うことで学びを深める取り組みです。たとえば、家族で地域の美術館や博物館に行ったり、将来のことを話し合ったりするなど、多様な学びが想定されています。これからは、親や地域社会も学校と協力し、子どもたち一人ひとりの興味関心に寄り添い、資質や能力を伸ばすべく後押しすることが必要となるでしょう。

もう1つは、未来をより良い社会にしたいという思いがあることです。大人になったらお金を何に使いたいかをたずねたところ、男女ともに「旅行」「家」「豪華な食事」などが上位でしたが、「宇宙旅行」といった回答も複数ありました。今の子どもたちにとって「宇宙旅行」は、お金で買えるもののようです。

こうした中で、「寄付」「自然保護」「動物保護」「地球を助ける」などの社会貢献を示す回答も少なくありませんでした。また、「投資」という回答もみられ、これも直接的、間接的に社会貢献につながるものです。2022年度から高校で金融教育が必修化され、資産形成を学ぶようになりました。学校教育や日常の情報から投資に興味を持った子どもたちも少なくないのかもしれませんが、2024年1月から始まった新NISAも18歳以上が対象となっており、利用するには資産形成の知識が必要です。今後、子どもたちの「投資」への関心が高まれば、「投資」を通じたより良い未来社会の構築も期待できるでしょう。

未来をつくるのは子どもたちです。より良い未来をつくるためには、大人の常識の枠にはめずに、一人ひとりの能力・資質を伸ばそうとする温かい眼差しが大切です。

（調査概要）

- 調査対象 : 全国の小学生（小学校3～6年生）、中学生、高校生
- サンプル数 : 3,000
- 調査方法 : クロス・マーケティング社によるインターネット調査
- 調査時期 : 2023年12月

※なお、当社では1989年より毎年、全国の幼児・児童（保育園・幼稚園および小学1～6年生）を対象に、「大人になったらなりたいたいもの」のアンケート調査を実施してきました。従来は調査では、第一生命の生涯設計デザイナーが訪問時にアンケート用紙を回収していましたが、新型コロナウイルス感染症の拡大を受け、第32回（2020年）よりインターネットアンケートによる調査へと調査手法を変更しています。

(報道関係者各位)

※本調査内容の転載にあたりましては、<第一生命『大人になったらなりたいもの』アンケート>と記載のうえご使用いただきますよう、お願いいたします。

※本調査データ利用に関するお問い合わせ・取材申込みにつきましては、第一生命保険株式会社（03-3216-1211（代））コーポレートコミュニケーション部広報課までご連絡ください。

(参考)「大人になったらなりたいもの」ランキング推移(第32回以降)

■小学生男子

順位	第32回 2020		第33回 2021		第34回 2022		第35回 2023	
	1位	会社員	8.8%	会社員	9.6%	会社員	10.5%	会社員
2位	YouTuber/ 動画投稿者	8.4%	YouTuber/ 動画投稿者	9.3%	YouTuber/ 動画投稿者	9.0%	ゲーム クリエイター	8.8%
3位	サッカー選手	7.6%	サッカー選手	8.1%	サッカー選手	7.4%	YouTuber/ 動画投稿者	7.6%
4位	ゲーム制作	7.2%	ゲーム クリエイター	7.4%	警察官	6.5%	サッカー選手	7.1%
5位	野球選手	6.4%	野球選手	6.5%	ゲーム クリエイター	5.9%	野球選手	6.7%
6位	鉄道の運転士	4.6%	医師	4.8%	野球選手	5.5%	公務員	5.7%
7位	警察官	4.5%	公務員	4.5%	公務員	5.5%	ITエンジニア/ プログラマー	5.5%
8位	公務員	4.1%	料理人/シェフ	4.0%	ITエンジニア/ プログラマー	5.3%	料理人/シェフ	4.3%
9位	料理人/シェフ	3.4%	鉄道の運転士	4.0%	医師	4.8%	医師	3.6%
10位	ITエンジニア/ プログラマー	2.9%	警察官	3.8%	学者/研究者	3.8%	警察官	3.3%
	教師/教員	2.9%						

■小学生女子

順位	第32回 2020		第33回 2021		第34回 2022		第35回 2023	
	1位	パティシエ	14.1%	パティシエ	13.2%	パティシエ	10.5%	パティシエ
2位	教師/教員	7.1%	看護師	7.2%	漫画家/ イラストレーター	8.7%	会社員	6.9%
3位	幼稚園の先生/ 保育士	6.0%	幼稚園の先生/ 保育士	7.2%	会社員	6.7%	美容師/ヘアメ イクアーティスト	6.1%
4位	会社員	5.8%	会社員	6.7%	看護師	6.3%	漫画家/ イラストレーター	4.9%
5位	漫画家	4.5%	医師	4.7%	YouTuber/ 動画投稿者	5.2%	看護師	4.7%
6位	料理人/シェフ	4.3%	YouTuber/ 動画投稿者	4.3%	幼稚園の先生/ 保育士	5.2%	医師	4.5%
7位	看護師	4.3%	美容師/ヘアメ イクアーティスト	4.0%	教師/教員	4.2%	幼稚園の先生/ 保育士	4.5%
8位	芸能人/ アイドル	3.8%	教師/教員	3.8%	美容師/ヘアメ イクアーティスト	3.8%	公務員	4.3%
9位	公務員	3.4%	歌手/アイドル	3.8%	薬剤師	3.6%	YouTuber/ 動画投稿者	3.4%
10位	医師	3.4%	漫画家	3.6%	医師	3.4%	教師/教員	3.3%
					トリマー/ペット ショップ店員	3.4%	歌手/アイドル	3.3%

■中学生男子

順位	第32回 2020		第33回 2021		第34回 2022		第35回 2023	
	1位	会社員	18.3%	会社員	19.1%	会社員	17.8%	会社員
2位	ITエンジニア/ プログラマー	6.8%	公務員	7.6%	ITエンジニア/ プログラマー	7.4%	ITエンジニア/ プログラマー	8.9%
3位	公務員	5.7%	ITエンジニア/ プログラマー	6.6%	公務員	7.2%	公務員	7.2%
4位	YouTuber/ 動画投稿者	5.7%	ゲーム クリエイター	6.4%	ゲーム クリエイター	6.8%	ゲーム クリエイター	7.0%
5位	ゲーム制作	4.9%	教師/教員	4.9%	YouTuber/ 動画投稿者	5.3%	学者/研究者	5.3%
6位	鉄道の運転士	4.5%	YouTuber/ 動画投稿者	3.8%	学者/研究者	4.9%	野球選手	4.9%
7位	サッカー選手	4.2%	サッカー選手	3.4%	教師/教員	3.8%	医師	4.7%
8位	医師	4.2%	鉄道の運転士	3.2%	野球選手	3.6%	YouTuber/ 動画投稿者	4.5%
9位	教師/教員	3.6%	野球選手	3.0%	医師	3.6%	サッカー選手	3.4%
10位	野球選手	2.3%	eスポーツ選手	3.0%	サッカー選手	3.2%	教師/教員	2.8%
	警察官	2.3%	医師	2.8%				
	料理人/シェフ	2.3%						
	eスポーツ選手	2.3%						

■中学生女子

順位	第32回 2020		第33回 2021		第34回 2022		第35回 2023	
	1位	会社員	13.6%	会社員	11.8%	会社員	13.8%	会社員
2位	公務員	7.8%	看護師	6.7%	漫画家/ イラストレーター	8.5%	漫画家/ イラストレーター	7.3%
3位	看護師	6.9%	医師	6.0%	公務員	6.5%	幼稚園の先生 /保育士	6.9%
4位	パティシエ	5.6%	公務員	5.3%	教師/教員	6.0%	看護師	5.8%
5位	教師/教員	5.1%	幼稚園の先生 /保育士	5.3%	パティシエ	4.9%	公務員	5.8%
6位	幼稚園の先生 /保育士	3.8%	パティシエ	5.1%	幼稚園の先生 /保育士	4.7%	薬剤師	5.6%
7位	料理人/シェフ	3.3%	教師/教員	4.7%	看護師	3.8%	パティシエ	5.3%
8位	医師	3.3%	美容師/ヘアメ イクアーティスト	4.2%	美容師/ヘアメ イクアーティスト	3.8%	美容師/ヘアメ イクアーティスト	4.0%
9位	アナウンサー	3.3%	漫画家	3.8%	医師	3.8%	教師/教員	3.3%
10位	ヘア・メイクアップ アーティスト	2.9%	獣医	3.1%	ITエンジニア/ プログラマー	3.8%	医師	3.1%

■ 高校生男子

順位	第32回		第33回		第34回		第35回	
	2020		2021		2022		2023	
1位	会社員	22.2%	会社員	22.8%	会社員	27.3%	会社員	22.8%
2位	ITエンジニア/ プログラマー	11.5%	公務員	12.7%	公務員	12.3%	ITエンジニア/ プログラマー	12.3%
3位	公務員	10.5%	ITエンジニア/ プログラマー	8.6%	ITエンジニア/ プログラマー	9.7%	公務員	9.7%
4位	ゲーム制作	5.7%	教師/教員	5.1%	教師/教員	4.3%	学者/研究者	5.3%
5位	教師/教員	4.3%	ゲーム クリエイター	4.5%	学者/研究者	3.9%	料理人/シェフ	4.1%
6位	サッカー選手	3.7%	医師	4.1%	医師	3.5%	YouTuber/ 動画投稿者	3.5%
7位	YouTuber/ 動画投稿者	2.9%	野球選手	2.7%	建築士	3.1%	建築士	3.1%
8位	鉄道の運転士	2.3%	鉄道の運転士	2.3%	ゲーム クリエイター	2.9%	医師	2.9%
9位	野球選手	2.3%	サッカー選手	2.1%	YouTuber/ 動画投稿者	2.3%	教師/教員	2.9%
10位	医師	2.1%	その他 スポーツ選手	1.8%	サッカー選手	1.8%	ゲーム クリエイター	2.5%

■ 高校生女子

順位	第32回		第33回		第34回		第35回	
	2020		2021		2022		2023	
1位	会社員	20.0%	会社員	18.7%	会社員	15.7%	会社員	20.7%
2位	公務員	9.4%	公務員	9.4%	公務員	9.4%	公務員	9.8%
3位	看護師	7.4%	看護師	7.4%	看護師	7.2%	看護師	6.5%
4位	教師/教員	5.2%	幼稚園の先生 /保育士	6.1%	教師/教員	4.8%	教師/教員	5.4%
5位	幼稚園の先生 /保育士	4.6%	教師/教員	5.2%	幼稚園の先生 /保育士	4.8%	幼稚園の先生 /保育士	4.6%
6位	パティシエ	4.4%	医師	3.7%	美容師/ヘアメ イクアーティスト	4.1%	薬剤師	4.4%
7位	薬剤師	2.6%	ITエンジニア/ プログラマー	3.1%	薬剤師	3.9%	学者/研究者	3.7%
8位	医師	2.4%	美容師/ヘアメ イクアーティスト	2.6%	ITエンジニア/ プログラマー	3.5%	パティシエ	3.3%
9位	ヘア・メイクアップ アーティスト	2.4%	パティシエ	2.4%	学者/研究者	3.3%	漫画家/ イラストレーター	3.1%
10位	トリマー/ペット ショップ店員	2.0%	薬剤師	2.0%	医師	2.8%	美容師/ヘアメ イクアーティスト	3.1%
			トリマー/ペット ショップ店員	2.0%	料理人/シェフ	2.8%	ITエンジニア/ プログラマー	2.4%